This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

(54) IMAGE DATA COMPRESSION CIRCUIT

(11) 63-5485 (A)

(43) 11.1.1988

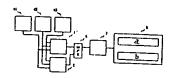
(21) Appl. No. 61-150319 (22) 26.6.1986

(71) FUJITSU LTD (72) WATARU KIKUCHI

(51) Int. Cl4. G06F15/66

PURPOSE: To improve the compressibility by dividing color image information represented as multivalued information at every primary color into monochromatic image information and color information and compressing them with a picture element

CONSTITUTION: The display areas of respective display colors are segmented in parallel in a subscanning direction. Color display information are stored in memories $41\!\sim\!43$ at every RGB, read in parallel by a raster scanning and converted to monochromatic display information represented by one bit at every picture element in a OR circuit 1'. The output of the circuit 1' is selected 6, compressed 3 at every scanning line unit by the use of code P (n) indicating the selected memory and the number of the picture elements D (m) and filed together with attribute information except the type of the primary color. In a color information forming part 2, compression information is restored and at the time of writing in the memories 41~43, information is formed in a form capable of using the color information as a memory selection signal as it is. Namely, the color information is formed and filed by the start and the end of the scanning line by a code EOL and the completion of the information by a code RTC. According to such constitution, a compression processing time is shortened and the quantity of the information after the compression can be reduced.



60. Per + Ord + Per + Ord	
Pas - Day - Pap - Day	-
PM - DOI - POI - UM	-
P10 + DC3 + P40 + D/3	-
Part - Date - Prist - Date - Prist - Date	-
Post + Octo + Prist + Diss + Prist + Diss + Prist + Diss	-
Pm + Dist+ Pm + Om+ Pm + Om	_
P IM + Dist - Pist + Diffs - Pist - Dist	-
PES - Des - Pre - DES	_
Piss - Date - Pag - Diss	enc



3: compression processing part, a: pattern data, b: color information compression data, d: second line, e: third line, f: fourth line, h: saith line, i: seventh line, j: eighth line, a: pattern compression

(54) PICTURE PROCESSOR

(11) 63-5486 (A)

(43) 11.1.1988 (19) JP

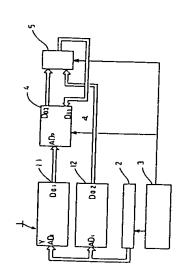
(21) Appl. No. 61-150137 (22) 26.6.1986

(71) YOKOGAWA ELECTRIC CORP (72) TAKAHARU MATSUMOTO(1)

(51) Int. Cl⁴. G06F15/66

PURPOSE: To obtain a mapping at high speed by adding a value corresponding to the length of the train of picture elements to data in the address of an integrating memory designated by the start points X, Y addresses of a run length. CONSTITUTION: An address generator 2 is controlled so assto read an address

 AD_1 and the data D_{01} , D_{02} are read out by the address AD_1 from a Y address memory 11 and a run length memory 12. The address AD2 of the integrating memory 4 is designated by such data Do1. This memory 4 is a reading mode by an RW signal, data D_{03} designated by the AD_{2} are read, added 5 to the data Do, and the added result is written in the same address at the time of reading. In such a way, all run codes are scanned, thereafter, the horizontal mapping of a picture is stored in the memory 4.



3: control part. a: RM signal

(54) IDENTIFICATING METHOD FOR CLOTH

(11) 63-5487 (A)

(43) 11.1.1988

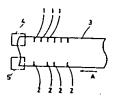
(21) Appl. No. 61-149111 (22) 25.6.1986

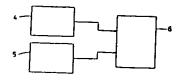
(71) KANEBO LTD (72) SHOJI TAKAHASHI(2)

(51) Int. Cl⁴. G06K7/10,D06H3/00

PURPOSE: To automatically detect the kind of a cloth by binary-coding the output of an identification code mark detector when a timing mark is detected, restoring the identification code and identifying the cloth from the output.

CONSTITUTION: The timing marks 1 having a fluorescence correspondingly to the respective digits of the identification code represented by a binary are previously arranged in a row at the start end of the moving direction A of the cloth 3 and formed. On the digit having "1", the identification code mark 2 of the fluorescence is formed previously at a position corresponding to the mark 1 and the cloth 3 is moved with respect to the detectors 4, 5 so as to cross the timing mark detector 4 and the identification mark detector 5 on the marks I and 2. As a result, the output of the detector 5 when the detector 4 respectively detects the marks 1 of the respective digits is respectively binary coded, the identification code is restored and the cloth is identified from the output thereof.





PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 63005487 A

(43) Date of publication of application: 11.01.88

(51) Int. CI

G06K 7/10 D06H 3/00

(21) Application number: 61149111

(22) Date of filing: 25.06.86

(71) Applicant:

KANEBO LTD

(72) Inventor:

TAKAHASHI SHOJI OKINO MASAMI

KAMIYAMA MASAHIKO

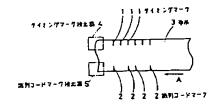
(54) IDENTIFICATING METHOD FOR CLOTH

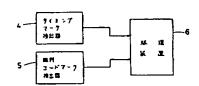
(57) Abstract:

PURPOSE: To automatically detect the kind of a cloth by binary-coding the output of an identification code mark detector when a timing mark is detected, restoring the identification code and identifying the cloth from the output.

CONSTITUTION: The timing marks 1 having a fluorescence correspondingly to the respective digits of the identification code represented by a binary are previously arranged in a row at the start end of the moving direction A of the cloth 3 and formed. On the digit having '1', the identification code mark 2 of the fluorescence is formed previously at a position corresponding to the mark 1 and the cloth 3 is moved with respect to the detectors 4, 5 so as to cross the timing mark detector 4 and the identification mark detector 5 on the marks 1 and 2. As a result, the output of the detector 5 when the detector 4 respectively detects the marks 1 of the respective digits is respectively binary coded, the identification code is restored and the cloth is identified from the output thereof.

COPYRIGHT: (C)1988,JPO&Japio





19日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭63-5487

@Int_Cl_4

織別記号

庁内整理番号

砂公開 昭和63年(1988)1月11日

G 06 K 7/10 D 06 H 3/00 P-2116-5B 7633-4L

審査請求 未請求 発明の数 1 (全11頁)

公発明の名称 布帛の識別方法

②特 顧 昭61-149111

②出 頤 昭61(1986)6月25日

砂発 明 者 高 橋 昭 二 兵庫県川西市新田字深田32番地の16

⁶0発 明 者 沖 野 雅 美 大阪府大阪市北区天神橋 3 丁目 10番 30 一 302号

①発 明 者 神 山 征 彦 大阪府寝屋川市成田東が丘26番11号 ①出 顋 人 鐘 紡 株 式 会 社 東京都墨田区墨田5丁目17番4号

20代 理 人 弁理士 宮井 暎夫

男 細 書

1. 発明の名称

布帛の造別方法

2. 特許請求の範囲

2 進致で変わされた識別コードの各桁に対応し て蛍光性を有するタイミングマークを予め布帛に 形成するとともに、前記識別コードにおいていず れか一方の2値データをもつ桁についてのみ布帛 におけるその桁のタイミングマークに対応する位 置に予め盤先性を有する過別コードマークを形成 し、前記タイモングマーク上および識別コードマ ーク上を蛍光検出型のタイミングマーク検出器お よび歳別コードマーク検出器がそれぞれ模断する ように前記布帛に対し前記タイミングマーク技出 器および識別コードマーク検出器を相対的に移動 させ、前記タイモングマーク検出器が前記タイミ ングマークを検出した時の前記造別コードマーク 検出器の出力を2億化して前記説別コードを復元 し、復元した機器コードから胸記布品を職別する 布帛の政別方法。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

この発明は布帛の種類を機関するための布帛の 機関方法に関するものである。

(従来の技術)

(発明が解決しようとする問題点)

布帛の加工工程において、作業者が市島から機 別 号を読み取り、その機別番号に合わせて加工 条件を加工装置に対して手動設定するのは、きわ めて面倒であった。このように、布帛の種類にわ わせて加工条件を事動設定しなければならない は、布帛に付加した機別番号を自動的に読み取る ことができないからであり、機別番号を自動的に 読み取ることができれば、布帛の種類に合わせた 加工条件の設定の自動化は簡単に実現できるもの と考えられる。

この発明の目的は、布帛を自動的に識別することができる布帛の識別方法を提供することである。

(問題点を解決するための手段)

この発明の布帛の機別方法は、2 遠数で表わされた機別コードの各桁に対応して蛍光性を有する タイミングマークを予め布用に形成するとともに、 前記機別コードにおいていずれか一方の2 値デー タをもつ桁についてのみ布帛におけるその桁のタ イミングマークに対応する位置に予め蛍光性を有

出着および識別コードマーク検出器を相対的に移動させ、タイミングマーク検出器が各桁のタイミングマーク検出器が各桁のタイミングマークを検出した時の識別コードマーク検出器の出力を2値化して識別コードを復元し、復元した識別コードから布帛を識別するため、布帛の種類を自動的に識別することができる。この結果、布帛の種類によって異なる加工条件を加工装置に対して自動的に設定することができる。

また、タイミングマークおよび識別コードマークに蛍光性をもたせ、タイミングマークおよび識別コードマークの蛍光を蛍光検出型のタイミングマーク検出器でそれぞれ検出するため、布帛の色柄に無関係にタイミングマークおよび識別コードマークを検出でき、布帛の色柄によるタイミングマークおよび識別コードマークの領検出は防止できる。

(実施例)

この発明の一実施例を第1図に基づいて説明する。この布帛の識別方法は、第1図に示すように、 複数桁例えば6桁の2進数で表わされた識別コー する機別コードマークを形成し、前記タイミングマーク上および機別コードマーク上を蛍光検出型のタイミングマーク検出器および機別コードマーク検出器がそれぞれ模断するように前記布用に対し前記タイミングマーク検出器を相対的に移動させ、前記タイミングマーク検出器が前記タイミングマークを検出とから前記機別コードを復元し、復元した機別コードの前記機別コードを復元し、復元した機別コードから前記布用を機別する方法である。

(作用)

この発明の布帛の数別方法によれば、識別コードの各桁に対応してタイミングマークを予め布帛に形成するとともに、機別コードにおいていずれか一方の2値データをもつ桁についてのみ布帛におけるその桁のタイミングマークに対応し、タイミングマークおよび識別コードマークをタイミングマーク検出器および識別コードマーク検出器がそれぞれ機断するように布帛に対してタイミングマーク検

ドの各桁に対応して蛍光性を有するタイミングマ - ク 1 を予め布帛 3 の移送方向(矢印人で示す) の始端付近(布帛3どおしの雑ぎ目付近)におい て一列に並べて形成するとともに、珠別コードに おいていずれか一方の2値データ、例えば「1」 をもつ桁について布帛3の移送方向の始端付近に おいてその桁のタイミングマークトに対応する位 置に予め蛍光性を有する識別コードマークでを形 成し、タイミングマーク1上および幾別コードマ - ク2上をタイミングマーク検出器 4 および機別 コードマーク検出器5がそれぞれ横断するように 布用3をタイミングマーク検出器(および類別コ ードマーク検出器をに対して移動させ、タイモン グマーク検出器もが各桁のタイミングマークしを それぞれ検出した時の雄尉コードマーク検出器5 の出力をそれぞれ2値化して跳財コードを復元し、 世元した臨別コードから市吊るを識別する方法で

なお、第1回では、重別コードが6桁であって、 6個のタイミングマーク1が布用3の一個におい て布帛3の移送方向に一列に並べて形成されており、識別コードマーク2は布帛3の他側において布帛3の移送方向に一列に並べて形成されている。この場合、識別コードは、例えば「101101」となっているので、第1. 第3. 第4. 第6桁のタイミングマーク1に対応して識別コードマーク2が形成され、それ以外の第2. 第5桁には識別コードマーク2は設けていない。

また、機別コードは1桁のみであってもよい。 また、機別コードマーク2は機関コードにおいて 2値データ「0」をもつ桁についてのみ形成する ようにしてもよい。

つぎに、この市用の識別方法を実施する市用機 別益置について第1図ないし第16回に基づいて 説明する。この市用の識別方法は、第2回に示す ように、タイミングマーク検出器4および機別コードマーク検出器5の検出出力に基づいてマイク ロコンピュータなどの処理装置6が第3図に示す ようなフローを実行することにより、第1図に示すように市用3に形成されたタイミングマーク1

ている.

そして、タイミングマーク検出器(は、布吊3 の移送に伴うタイモングマーク1の移動軌路上に 固定配置され、機所コードマーク検出器5は、四 じく歳別コードマーク2の移動鉄路上に固定配置 され、布帛3の移送によってタイミングマーク検 出路4および批別コードマーク検出路5が布帛3 に対して相対的に移動し、それぞれタイミングマ ーク1上および識別コードマーク2上を根断する ことになる。なお、各桁のタイミングマーク1と これに対応する識別コードマークでとは、タイミ ングマーク検出器4および距別コードマーク検出 器 5 によって同時に検出できるように位置決めさ れ、その位置関係は、タイミングマーク検出器も および強別コードマーク検出器5の位置によって 異なり、例えばタイミングマーク検出器4と増別 コードマーク検出路5とが市吊3の移送方向に対 して直交する方向に並べて設置してあれば、各桁 のタイミングマーク1とそれに対応する造別コー ドマーク2も布吊3の移送方向に対して底交する および歳別コードマーク2から戦別コードを復元 することになる。

抵別コードの検出対象である市局 3 は、加工の 都合上複数反が長手方向に描いてあって、第1回 に示すように、矢印人の方向にローラ (図示せず) などによって移送され、移送方向の始端付近、す なわち雑ぎ目の後ろ付近において歳別コードの各 桁に対応して蛍光性を有するタイミングマーク1 がインクジェット方式などにより形成され、また 雄別コードにおいていずれか一方の2値データ、 例えば「1」をもつ桁(「0」の桁でもよい)に おいてのみ移送方向の始端付近においてその桁の タイミングマークしに対応する位置にインクジェ ット方式などにより勘別コードマーク2を形成し ている。この場合、タイミングマーク1は、市吊 3 の一個において布帛3の移送方向に一列にほぼ 等間脳で並べて形成されている。なお、タイミン 🕒 グマーク1の間隔は毎間隔でなくてもよい。

また、雄別コードマークでは、布帛3の他側に おいて布帛3の移送方向に一列に並べて形成され

方向に並べて設けられることになる。

そして、タイミングマーク検出器もおよび識別コードマーク検出器5は、タイミングマーク1および識別コードマーク2がそれぞれ直下付近を退遇しているときにそれぞれ高レベルの出力、すなわち出力データ「1」を発生し、それ以外のときに低レベルの出力、すなわち出力データ「0」を発生する。

つぎに、処理装置もの動作を第3回のフローチャートに基づいて説明する。この処理装置もはままの出現装置もはまった。タイミングマーク検出器の出力データを取り込み(ステップ Si にもどうのとなった。判定結果がVVBSのとなった。となったのはなったのとなった。となったのはなった。というないによってタイミングマーク検出器4が検出した時を検知することになった。

X .

そして、ステップS。の判定結果がYBSのと きに、勝別コードマーク検出器5の出力データを 取り込み(ステップSs)、ついで取り込んだデ ータを機別コード記憶エリアにおける検知したタ ィミングマーク1の桁に対応する部分に格納する (ステップS。)。

ついで、桁数カウンタの内容CKを敷別コードの全桁数mに相当する数値より小さいかどうかを料定し(スチップS。)、この料定結果がYPSのときは桁数カウンタを更新し(ステップS。)、ステップS」にもどる。上記判定結果がNOのときは、終了する。

なお、桁数カウンタは1に初期設定されている。 また、桁数カウンタ更新とはその内容を1だけ増 加させることである。

上記の一連の動作により、タイミングマーク 1 がタイミングマーク検出器 4 で検出される毎に、 酸別コードマーク検出器 5 の出力データを扱み込 んで第4 図に示すように機別コード記憶エリア 7

び第 5 図に示すように、矢印 A の方向に移送される布帛 3 に形成した蛍光性をもつタイミングマーク 1 を検出するものであって、

高周波点灯して長手方向に送られる布帛3に繋件線(矢印B1、B3で示す)を照射するブラックライトブルー放電ランブなどの紫外線ランプ22A、22Bと、布帛3の移送方向(矢印Aの方向)に対して射後に並べて配置され布帛3からの光(矢印B2、B4で示す)を検知する第1とが第2の光センサ23A、23Bと、この差別増幅器24Dの出力中の紫外線ランプ22A、22Bの点灯周波数成分を除去する帯域フィルタ26と、この帯域フィルタ26と、この帯域フィルタ26とにもい値回路25とを備えている。

この場合、森外線ランプ22A、22Bは、第 6図のように、智蝕が布吊3の移送方向(矢印A の方向)と直交し、かつ布吊3の移送方向に対し 内の対応する桁の部分に環次格納される。すなわち、識別コードの第1桁目から第m桁目までの各2値データが環次線別コード記憶エリアでに格納される。その後、識別動作が終了し、識別コード記憶エリアでに格納された識別コードによって処理装置6は、布用3の種類を機別できることになる。

そして、処理装置6は、機別コードに基づいて 加工装置の加工条件を設定したり、あるいは加工 装置の制御部へ機別コードを送ることになる。な お、処理装置6が機別コードを加工装置の制御部 へ送るだけの場合、制御部が機別コードに基づい て加工条件を設定する。

つきに、タイミングマーク検出器4および識別コードマーク検出器5の具体的構成について第5 図ないし第15回により説明する。なお、タイミングマーク検出器4と識別コードマーク検出器5 とは全く同じ構成であるので、ここではタイミングマーク検出器4についてのみ説明する。

このタイモングマーク検出器もは、第5図およ

て前後に並ぶように配置し、先センサ23人、 23Bは、軟件級ランプ22人、23Bを挟むように配置してあり、その間照は10~20㎝で、 市市3に20~30㎜の間隔をあけて対面している。なお、第6図において、33は繋件級ランプ 22人、22B、先センサ23人、23Bを取付けるケースを図示している。

また、紫外細ランプ22A、22Bの点灯周波 数は、タイミングマークIの幅に対応した周波数の100倍以上の周波数であって、通常1~30 hm程度に設定されるが、この例では例えば30 hmに設定している。

帯域フィルタ26は、紫外線ランプ22A、22Bの点灯周波数成分を除去するローバスフィルタ27と、流波成分(布用3が後光を発することによる)を除去するハイパスフィルタ28とで構成され、第7回に示すようにタイミングマーク1からの後光が光センサ23A、23Bに入射する時間に対応する関波数1に対し、(1/10)「から10fの周波数額限で100%通過させ、(1/100)

『以下および』00「以上の周波飲範囲で達断する周波数特性をもたせてあり、ローバスフィルク27の遮断周波数は10「に設定され、ハイパスフィルタ28の遮断周波数は(1/10)「に設定されている。

第8回は各光の分光分布を示すもので、曲線 C は 放外線ランプの分光分布を示し、曲線 C 2 は タイミングマーク 1 から発せられる 蛍光 (可摂光) の分光分布を示し、曲線 C 3 は光センサ 2 3 の感 度分布を示し、 ν C 1 は 紫外線 の中心被長、 ν C 2 は 蛍光の中心被長である。

今、例えば第9図に示すように矢印人の方向に移動している布帛3のタイミングマーク付加部以外の部分が紫外線ランブ22人および光センサ23人の下方に位置するときは、紫外線ランブ22人からの紫外線が布帛3のタイミングマーク付加部以外の部分で反射して先センサ23人に入射するだけである。一方、第10図に示すように、布帛3上のタイミングマーク1が紫外線ランブ22人および光センサ23人の下方付近に位置す

にある場合にはタイミングマーク1からの散光が 光センサ23Aに入るとともに、上記の反射元や 透過光などの外乱光が光センサ23Aに入り、間 用間波数の交流信号の両波軽減波形の電圧に無外 線ランプ22Aの駆動電源間波数(例えば30klls) の両波整波波形に近似した波形の電圧を重型した 波形の電圧が現われることになる。一方、布用3 のタイミングマーク1の前後部分では蛍光は生じず、光センサ23Aの出力は外乱光による電圧の みが現われる。

でた、光センサ23Bの出力は、第11図(C)に示すように、タイミングマーク1が紫外線ランプ22Bおよび光センサ23Bの下方付近にある場合にはタイミングマーク1からの散光が光センサ23Bに入るとともに、上記の反射光や透過光などの外乱光が光センサ23Bに入り、前用周波数の交流信号の関波整波波形の電圧に繋外線ランプ22Bの駆動電波開波数(例えば30k៤%)の関波整波波形に近似した波形の電圧を重要した波形の電圧が現われることになる。一方、布帛3の

るときは、紫外級ランプ22からの紫外線がタイミングマーク1で反射して光センサ23人に入射するとともに、タイミングマーク1から発する世光が光センサ23人に入射することになる。 紫外線ランプ228、光センサ238についても同様である。

つぎに、例えば第11図(A)に示すように、 市用3の変例(光センサ23A、23B例)および裏側(光センサ23A、23Bの反対側)に一般照明用の蛍光灯、水銀灯などの商用周波数(50 bx たは60kx)で点灯する照明灯30、31が配置されている場合における動作を説明する。これらの照明灯30、31からの光が被形矢印D1、 D2で示すように布帛3の変面で反射されて光センサ23A、23Bに入射したり、または布帛3を透過して光センサ23A、23Bに入射することになる。

このとき、光センサ 2 3 A の出力は、第 1 1 図 (B) に示すように、タイミングマーク 1 が禁外 線ランプ 2 2 A および光センサ 2 3 A の下方付近

タイミングマーク1の原後部分では蛍光は生じず、 光センサ 2 3 Bの出力は外乱光による電圧のみが 現われる。

ところが、光センサ23Aと光センサ23Bとは、布帛3の送り方向に対して前後に並べて配置しているため、タイミングマーク1が下方付近に位置するタイミングがずれ、一方、外乱光による電圧は両方とも同じように変化するので、ずれはない。

したがって、図者の整を差動増幅器 2 4 Dでとれば、その出力は第1 1 図 (D) のようにタイミングマーク 1 からの世光による成分のみとなり、外乱光による成分は除去されることになる。

上記差動増組器24Dの出力をローバスフィルク27に通すと、発外線ランプ22A、22Bの点灯周波数成分が除去され、さらにハイパスフィルタ28に通して直接分を除去すると、第11回(E)のような波形となり、これをし合い値回路25でしまい値VTBと比較することにより、第11回(F)に示すような出力が得られることに

なる。

なお、第11回の説明では、布帛3が世光を発 しないものにおいて、外乱光の影響が姿動増福器 24Dによって除去される点について説明してい るが、布帛3が世光を発する場合における世光の 影響はローパスフェルタ27によって除去され、 さらに布帛3が蛍光を発しかつ外乱光が加えられ る場合も、差動増幅器24Dおよびローパスフィ ルタ27によって布帛3の蛍光および外乱光の影響が除去される。

ここで、上記布帛の機別装置を利用した乾燥装置を第12回に基づいて説明する。この乾燥装置は、第12回に示すように、台車51に載置された長尺の布帛52をローラ53によって乾燥機54へ送り込んでおり、乾燥機54の手前位置において布帛52と対向して布帛機別装置55を配置し、タイミングマークおよび機関コードで一クを布帛を設置である。布遇制御回路56に対応した加工条件データ、すなわ

出した時の戦別コードマーク検出器5の出力を2 値化して機別コードを復元し、復元した機別コードから有高3を機別するため、布高3の種類を自 動的に機別することができる。この結果、布高3 の種類によって異なる加工条件を加工装置に対し て自動的に設定することができる。

また、タイミングマーク1および扱別コードマーク2に蛍光性をもたせ、タイミングマーク1 および識別コードマーク2の蛍光を蛍光検出型のタイミングマーク検出器4および識別コードマーク検出器5でそれぞれ検出するため、布帛3の色術に無関係にタイミングマーク1 および歳別コードマーク2 を検出でき、布帛3の色柄によるタイミングマーク1 および歳別コードマーク2 の貫検出は助止できる。

さらに、市島鉄所装置によれば、市島3の移送 方向に対して前後に並べて配置した第1 および第 2 の先センサ 2 3 A . 2 3 B の出力差を差動増幅 器 2 4 D で検出し、差動増幅器 2 4 D の出力を信 号処理するため、商用周維数で点灯する取明器具 ち市選のデータをメモリ 5 7 から試み出し、乾燥 8 4 内における布帛 5 2 の移送速度を割御することになる。この場合、乾燥しやすい布帛 5 2 のときは市速が速く設定され、乾燥しにくい布帛52 のときは市速が遅く設定される。

また、市界の乾燥だけでなく、剪毛加工時にお ける刃の位置も微別コードによって適正な位置に 設定できる。

からの外乱光や誘導ノイズ等によって第1 および 第2 の光センサ 2 3 A、 2 3 Bの出力中に外乱成 分が重量することがあっても、この外乱成分は第 1 および第2 の先センサ 2 3 A、 2 3 Bの出力差 をとることにより相段されてタイミングマーク 1 の世光による成分のみが残ることになり、外乱成 分の影響を受けずにタイミングマーク 1 を検出で きる。機関コードマーク 2 についても回復である。

また、高間被点打する紫外線ランプ 2 2 A、 2 2 B から布用 3 に繋外線を限射するため、接動増幅器 2 4 D の出力におけるタイミングマーク 1 からの 世光が光センサ 2 3 に入射する時間に対応する周波数に対し繋外線ランプ 2 2 A、 2 2 B の点灯周被数が十分離れることになり、紫外線ランプ 2 2 A、 2 2 B の点灯周波数成分を除去したのちしまい値 V T B と比較することによって、布帛 3 が世光特性を有する場合によってがマーク 1 と布帛 3 とで世光量に変にタイミングマーク 1 を検知できる。 西別コー

特開昭63-5487(ア)

ドマーク2についても阿様である。

なお、光センサ23A, 23Bの密度分布が紫 外級の分光分布と部分的に重なるような場合には、 光センサ23A, 23Bの受光部の前に繋外線を 陸去するフィルタを配置すれば、紫外線による成 分が光センサ23A, 23Bの出力に現われるこ とはない。

また、布帛3における紫外線ランプ 2 2 A. 2 2 B および光センサ 2 3 A. 2 3 B に対向している部分が揺れると、この揺れによって乗動増幅 3 2 4 D の出力レベルが変化することになり、無動作を起こすおそれがあるので、布帛 3 における紫外線ランプ 2 2 A. 2 2 B および光センサ 2 3 A. 2 3 B に対向する部分は平板のようなものの上を移動させることによって布帛 3 の揺れを防止するのが望ましい。

なお、上記タイミングマーク検出器4では、光センサ23A、23Bに対して、繋外線ランプ22A、22Bをそれぞれ設けたが、第13図に示すように、1本の繋外線ランプ22を管軸が布

また、ハイパスフィルタ 2 8 の出力を反転回路 4 3 で第 1 5 図 (B) のように反転し、この反転 図路 4 3 の出力をしきい値回路 4 4 においてしきい値 V_{T-B} と比較することにより被形整形して第 1 5 図 (E) のような信号を得る。

そして、タイミング国路 4 2 の出力としまい値 回路 4 4 の出力とモアンド国路 4 5 に加え、アンド回路 4 5 から第 i 5 図 (P) に示すような出力 を称るように構成している。

速度変換器 4 6 は、布帛 3 の移送速度に応じて タイミング回路 4 2 の出力パルスの時間TAモ変 化させるものである。その他の構成は第 5 回ない して 1 3 回のものと回様である。

このように構成すると、タイミング回路 4 2 の出力パルスの時間TAを適正に設定することにより、市吊 3 上のタイミングマーク 1 が光センサ 2 3 A の下方付近を通過し、つづいて光センテ 2 3 B の下方付近を通過し、強動増幅器 2 4 D に 第 1 5 回 (A) に示すように、正極性の信号が現われ、この後時間TA以内に負極性の信号が現わ

吊3の移送方向と平行となるように配置し、1本の紫外線ランプ22で光センサ23A, 23Bの 額方に共用することもできる。

タイミングマーク検出器 4 としては、上記のものの他に、第14図および第15図に示すようなものも考えられる。このタイミングマーク検出器は、前紀第5図ないし第13図に示したもののように、単にし合い値回路25によってレベル検出するのに代えて、以下に述べるような回路プロックによって高度な信号処理を行うようにしたものである。

すなわち、第15図(A)に示すハイパスフィルタ28の出力をしきい値回路41においてしきい値回路41においてしきい値VT I S図(C)のような信号を得、この信号で単安定マルチパイプレータなどからなるタイミング回路42によって第15図(D)のような時間TAは、光センサ23A.23Bの配置間隔および布帛3の移送速度によって決束る。

れた場合のみタイミングマーク検出信号が出力されることになり、サージ等の電源ノイズ(単発的なノイズ)によってタイミングマーク検出信号が 譲まって出力されるのを防止できる。

なお、上記のタイミングマーク検出器(は、布 用3のタイミングマーク 1 が世光を発する場合に もタイミングマーク 1 を検出できるようにするた めに、紫外線ランプ 2 2 A. 2 2 Bを高周被拡打 させるとともに差勢増福器 2 4 Dの出力を帯域フィルタ 2 8 に通した後信号処理を行うようにかだけ いるが、外乱光の影響を除去するという目的だけ から見れば、紫外線ランプ 2 2 A. 2 2 Bを周囲 ルタ 2 6 に適すということは必要ではない。 意 が良れば、紫外線ランプ 2 2 A. 2 2 Bを商用 波数で点灯させ、帯域フィルタ 2 6 を適さずに、 そのまま信号処理するだけでもよい。

なお、上記実施例では、タイミングマーク L および歳別コードマーク 2 を布帛 3 の移送方向に並べ、タイミングマーク検出器 4 および歳別コード

特開昭63-5487(8)

マーク検出器5を固定し、布帛3を移送すること により、タイミングマーク検出器もおよび識別コ - ドマーク検出器 5 を布用 3 に対して相対的に移 動させ、タイミングマーク検出器4および識別コ ードマーク検出器をがタイモングマークし上およ び雌朋コードマーク2上をそれぞれ横断するよう に構成していたが、タイミングマーク1および地 別コードマーク 2 を布用 3 の移送方向の始端付近 において布帛3の移送方向と直交する方向に並べ、 布帛3の移送中においてタイミングマーク検出器 4 および雄別コードマーク検出器 5 を布帛 3 の移 送方向と直交する方向に高速で移動させることに より、上記と周様にタイミングマークしおよび職 別コードマーク2を検出することができる。なお、 タイモングマーク検出器もおよび識別コードマー ク検出罪5の方を移動させる構成の場合は、布帛 3は停止させておいてもよく、布吊3の移送と無 関係にタイミングマーク1および世別コードマー ク2を検出できる。

(発明の効果)

マーク検出器および激闘コードマーク検出器でそれぞれ検出するため、布吊の色柄に無関係にタイミングマークおよび機関コードマークを検出でき、 布帛の色柄によるタイミングマークおよび機関コードマークの感染出ば防止できる。

4. 図面の簡単な説明

この発明の布品の増別方法によれば、増別コー ドの各桁に対応してタイミングマークを予め布帛 に形成するとともに、識別コードにおいていずれ か一方の2値データをもつ桁についてのみ布用に おけるその桁のタイミングマークに対応する位置 に予め識別コードマークを形成し、タイミングマ ークおよび機関コードマークをタイミングマーク 検出器および進別コードマーク検出器がそれぞれ 横断するように布吊に対してタイミングマーク検 出路および繰別コードマーク検出路を相対的に移 動させ、タイミングマーク検出器が各桁のタイミ ングマークを検出した時の識別コードマーク検出 器の出力を2歳化して識別コードを復元し、復元 した専別コードから布帛を勘別するため、布帛の 種類を自動的に識別することができる。この結果、 布帛の精鋭によって異なる加工条件を加工装置に 対して自動的に設定することができる。

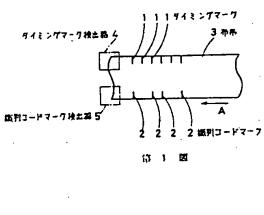
また、タイミングマークおよび識別コードマークに世光性をもたせ、タイミングマークおよび識別コードマークの世光を蛍光検出型のタイミング

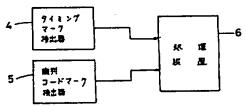
ーク検出器の他の例を示すプロック図、第15図 はその各部の被形図、第16図はタイミングマー クおよび機別コードマークの付加状態の変形例を 示す機略図である。

1 …タイミングマーク、 2 … 歳別コードマック、 3 …布帛、 4 …タイミングマーク検出器、 5 … 雄 別コードマーク検出器

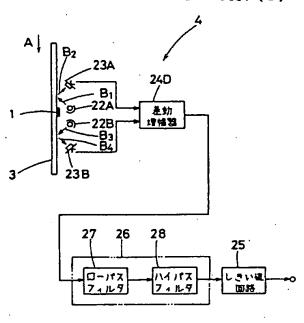
> 特許出願人 推助 株式 会社 代 理 人 弁理士 宫井疾夫(此并)(1000年)

特開昭63-5487(9)

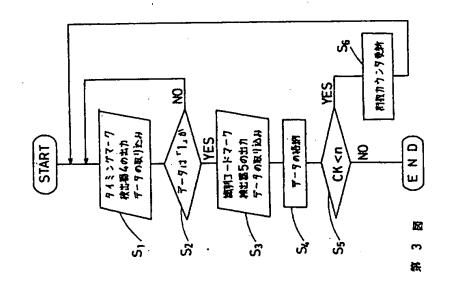


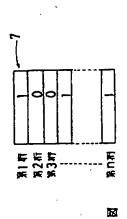


虾 2 四



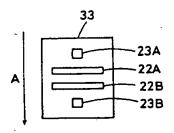
郊 5 図



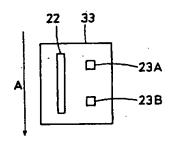


7 探

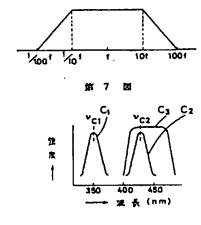
特開昭63-5487 (10)



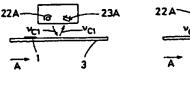
第一6 図



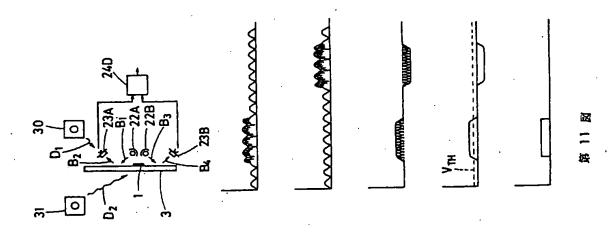
第 13 図



第 6 図



新 10 ,⊠.

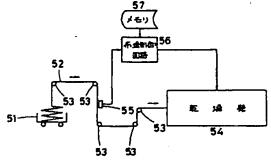


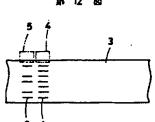
(B)

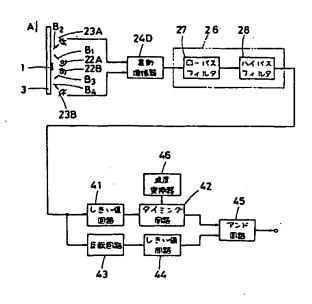
3

<u>(0)</u>

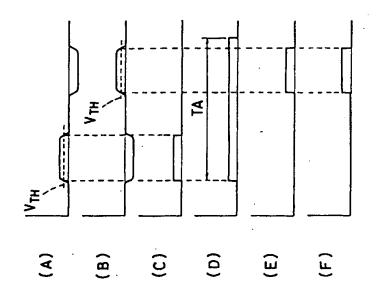
特開昭63-5487(11)







第 14 図



X 紙

<u>(a)</u>

(F)

(E)